

戦略構想力 全6回 (講師:ポストン・コンサルティング・グループ 日本代表 御立尚資)

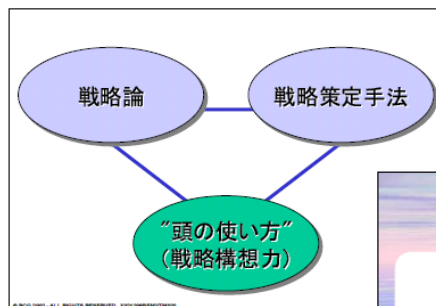


【コンセプト】

トップマネジメントにとって、自社の進むべき道を構想し、経営戦略を策定していくことは、必要不可欠であると同時に非常に重要な問題です。書籍等で紹介された「戦略論」を自社の「戦略」にまで落とし込み、競合相手よりも優位に立つためには、**自らの頭を使って戦略を「構想する力」**が必要です。

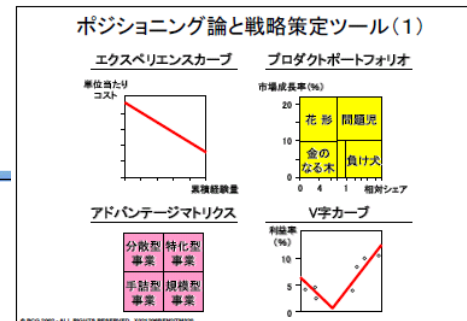
この講座では、基本的な戦略論をひと通りふまえた上で、「戦略構想力」を身につけるために必要なポイント、頭の使い方について順を追って詳しく解説していきます。
(講義時間 合計6時間)

【講義資料より】



戦略眼 - 目の付け所(1)

- ① 広げて見る(ホワイトスペース)
- ② 広げて見る(バリューチェーン)
- ③ テコを探す
- ④ ツボを探す
- ⑤ 特異点を探す
- ⑥ ユーザーになりきる
- ⑦ アナロジーで考える



【テーマ】

- 第1回 戦略家への壁
- 第2回 戦略論と戦略策定手法のキーポイント
- 第3回 戦略眼:目の付け所(1)
- 第4回 戦略眼:目の付け所(2)
- 第5回 頭の使い方の癖を知る
- 第6回 戦略構想力(まとめ)

【参考図書】

『戦略「脳」を鍛える-
BCG流戦略発想の技術』
御立尚資【著】
東洋経済新報社
2003年11月
¥ 1,680 (税別)

